



がんで重要なこと

日本人の2人に1人ががんを経験すると言われています。かつては「がん＝死」のイメージが強い病気でしたが、今では早期発見と治療の進歩により、治るがん・長く付き合えるがんも増えています。我々ができることはがんを予防し、早期発見することです。

まず予防についてです。原因が判明しているがんも多く、ある意味では予防が可能な場合もあるといえます。例えば、肺がんは喫煙、胃がんはピロリ菌、肝臓がんはウイルス性肝炎やアルコール、肥満が原因となります。こういった要因を避け、治療すればがんの予防になります。

次に早期発見についてです。がんは早期発見することで根治が可能なことも多く、定期的に検診をうけて早期発見に努めることは重要です。特に胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がんなどは、検診によって早期発見が可能です。湖北地域でも、胃がん・乳がん・子宮頸がんなどの検診が市町で実施されており、無料あるいは少ない自己負担でうけることができる制度があります。

がんともきあう習慣をきっかけに自分自身、ご家族のためにがんを予防・早期発見する意識をもちましょう。

市のがん検診等を受診された人へ 受診料を返還します

今年度、市のがん検診、39歳以下健診等を受け、次のいずれかに該当していた人は、申請により受診料を返還します。

【対象者】

- 市民税非課税世帯に属する人のうち、次のいずれかに該当していた人
 - ・ 令和7年度内に70歳から74歳に達する人
 - ・ 母子家庭または父子家庭
 - ・ 身体障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人
- 乳がん検診、子宮頸がん検診無料クーポン券対象者のうち、無料クーポン券を使用せずに受診した人

【申請方法】

領収書、印鑑、通帳、無料クーポン券(該当者のみ)をお持ちの上、3月31日(火)までに、健康づくり課、山東支所、各市民自治センターへ申請してください。



2月4日から2月10日は 「滋賀県がん向き合う週間」です

期間中、本庁舎・山東図書館・近江図書館にて、よりよいがん医療をめざす近江の会(近江がん医療の会)による展示が行われます。

令和8年3月まで

医療機関でがん検診を受けることができます。

【検診内容】

大腸がん検診、胃がん検診(内視鏡)、
乳がん検診、子宮頸がん検診

※対象者、検診実施医療機関
など詳しくは、市公式ウェブ
サイトをご確認ください▶



滋賀県健康づくり
キャラクター
しがのハグ&クミ

予約不要 健康教室「尿のトラブル虎の巻」

日時	2月12日(木)13時30分～
場所	長浜市民交流センター(長浜市地福寺町4-36)
講師	長浜市立湖北病院 院長 納谷 佳男 先生
問	湖北医師会 ☎ 0749-65-3600

2月の救急医療

—休日にも具合が 悪くなったとき—

休日の内科・小児科の救急医療は、当番制で対応しています。感染症対策のため、受診前に必ず電話連絡をし、マスクの着用、健康保険証(マイナ保険証)または資格確認証・お薬手帳・母子健康手帳などをお忘れなく。

医療体制		2/1 (日)	2/8 (日)	2/11 (水・祝)	2/15 (日)	2/22 (日)	2/23 (月・祝)
第一次 医療体制 (比較的軽症なとき)	長浜米原休日急患診療所 (長浜市宮司町1181-2 ☎ 0749-65-1525) 受付時間 8時30分～11時30分 12時30分～17時30分	○	○	○	○	○	○
第二次 医療体制 (重症なとき)	診療時間 8時30分～ 翌朝8時30分	子どもの場合		日赤	日赤	日赤	日赤
		上記以外		市民	日赤	市民	日赤

日赤 …長浜赤十字病院 市民 …市立長浜病院

小児救急電話相談 短縮ダイヤル#8000 ☎ 077-524-7856

- 相談日時 平日・土曜日18時～翌朝8時/日曜日・祝日9時～翌朝8時
- 対象者 県内在住の15歳以下のお子さんとその家族



こどもの救急ウェブサイト